

15

学生LS #とは

Library Staffの略称で、横浜市立大学学術情報センター(通称: 学情)で活動する有志の学生団体です。普段の活動はデスク業務と企画に分けられます。デスク業務ではレファレンスカウンターで学生の相談を受けたり、春先には図書館の使い方ガイドの手伝いなどを行ったりしています。

そして今回のポスターで紹介するのが企画について。ここ最近では、本をテーマに合わせて詰め込む“図書の福袋”企画や、文学作品に登場する料理を再現してレシピにする企画を行いました。中でも一番続いている企画が「月刊少年エルエス」の刊行なのです!

「月刊少年エルエス」では、月刊のフリーペーパーです。毎号特集を組み、学情内で配布しています。新メンバーの紹介や活動報告、お題に沿ったおすすめ本の紹介など内容は様々。しかし、今は月刊でなくなってしまっています。先輩方から受け継ぎできた企画をご代で途絶えさせたくない……!

それなら今までのものを振り返って今後の参考にしてみよう! という経験でバックナンバーを紹介します。

学生LSはかく語りき、



@Yokoichi_LS

Vol. 11 “鎌倉探訪”

3年 斎藤

鎌倉は賑やかな小町通りや大仏で有名ですが、実は市内の金沢八景キャラクスからも気軽に訪れることがあります。

このvol.11“鎌倉探訪”では、そんな鎌倉の色々な場所を舞台とした小説が、写真と共に紹介されています。小説に限らず、マンガや映像作品でも鎌倉を主にする機会は多いのではないでしょうか? 最近の大ヒット映画『海街diary』では、主人公の四姉妹が暮らす鎌倉の美しい風景が話題になってしまった。

鎌倉を訪れたことがある方も多い方モ、紹介されている作品を手に取って、鎌倉へ。

Vol. 04 “秋の文学特集”

1年 岡田

この小冊子では純文学を取り上げており、手軽に読めるものから硬派なものまで紹介されています。

特に興味深いのは夏目漱石の「こころ」の紹介文。紹介文自体が小説仕立てとなっていて、まだ読んだことのない人はもちろん、どの小説を読んだことある人もくすりと笑える内容となっています。

また、他のコーナーのセレクションも秀逸です。中島敦は高校の教科書にも出てきますが、正直わたしも中島敦がアニメの主人公として取り上げられるまで全く名前だけ読んだことがないくらいでした。

Vol. 08 “写真集特集”

4年 張

大学図書館には学問的な難しい本しかない、なんて思いではないですか? ですが館内を散策していると、時として思いのけない本に巡り合うことがあります。vol.8の写真集特集は、「見る本」とも言える写真集が館内に置いています。

写真集と聞いてすぐ思い浮かぶのは美しい風景写真たち。しかしこの特集では、目で楽しむだけではない、各々のテーマを深堀りした写真集を取り上げられています。家族愛にジャーナリズム、はたまた宇宙まで、「語らざして、語る」。特集に掲げられたキャッチコピーがぴったり合う写真集が紹介されています。ぜひ手に取ってご覧ください。

Vol. 06 “村上春樹の料理”

1年 石渡

小説内に登場する食べ物を実際に再現して紹介するコーナーです。詳しい作り方が小説内に詳しく書かれているわけではなく他の小説でも同じ様なことができると思うので、自宅で想像力を駆使し、好きな作品に登場する料理を作ってみてはいかがでしょうか?

また、目黒区にある日本近代文学館は文学カフェが併設されています。様々な料理が提供されているので、こちらを訪れるのもまたおすすめです。

いかがでしたか! 気になった小冊子は是非ご自由に持ちください(*'▽')。ひとまず次号の特集はどうしよう。写真集や文学の特集があるなら事典の特集なんていかもしない……。お楽しみに!

